

令和5年11月議会 補正予算

財政部 財政課

【令和5年度一般会計11月補正予算（第6号）の内容】

新型コロナウイルス感染症対策、電力・ガス・食料品等価格高騰対策に要する予算、その他の政策的事業に要する予算

21億5,816万円

新型コロナウイルス感染症対策、電力・ガス・食料品等価格高騰対策 2億151万円

I 地域の事業者を支援

- ・ 宿泊施設の高付加価値化等のための改修を支援
- ・ エネルギー価格高騰の影響を受けた指定管理者の支援 など

その他の政策的事業 2億2,664万円

II ひとづくり 105万円

- 〈ワーク・ライフ・バランス、子育て支援〉
- ・ 「雨の日でも遊べる空間」の充実

III つながりづくり 【債務負担行為】

- 〈スポーツ〉
- ・ プロスポーツ振興による地域活性化

IV どだいづくり 1億690万円

- 〈安心・安全、社会資本整備〉
- ・ 新庁舎建設にかかる建設資材価格の上昇等への対応

V 災害復旧 4,735万円

- ・ 災害復旧に係る事業

VI その他 7,134万円

- ・ 職員人件費の増額、エネルギー価格高騰に伴う公共施設の電気・ガス料金の増額 など

【令和5年度一般会計11月補正予算（第6号）の内容】

新型コロナウイルス感染症対策、電力・ガス・食料品等価格高騰対策に要する予算、その他の政策的事業に要する予算

21億5,816万円

財務調整に係る補正

20億2,425万円

〈地方財政法第7条に基づく前年度剰余金の処分〉

- ・ 財政調整基金積立金
- ・ 長期債償還元金（繰上償還）

10億2,749万円
3億円

〈前年度概算交付を受けた国県支出金の精算〉

6億9,676万円

令和4年度補助採択に伴い令和5年度に不用となった事業費の減額 ▲2億9,424万円

財 源 21億5,816万円

国庫支出金 2億7,738万円

県支出金 3,979万円

市 債 ▲3億5,060万円

繰越金 21億3,617万円

その他 5,542万円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の状況
(令和5年10月末現在)

令和5年度配分額 ①	15億4,835万円
うち電力・ガス・食料品等価格高騰対策	12億5,892万円
既充当額 ②	14億1,463万円
今回補正予算計上額 ③	5,601万円
差引(残額) ①-((②)+③)	7,771万円

I 地域の事業者を支援

〈新型コロナウイルス感染症対策〉



宿泊施設の高付加価値化等のための改修を支援

～観光地の高付加価値化事業費～

事業費：1億円、財源：国県 10/10
(国のうち、コロナ交付金5,079万円)

国が実施する「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」を活用した、宿泊事業者による宿泊施設の高付加価値化等を支援する補助金により、本市の観光地としての魅力向上を図り地域経済の回復につなげる。

○対象者

国の「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」に採択された事業者

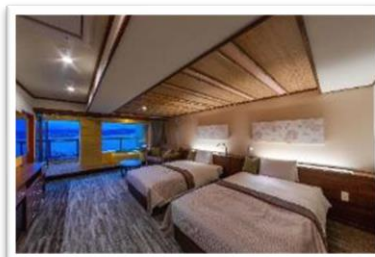
○対象事業

- ・ 宿泊施設の高付加価値化改修
- ・ 観光施設の改修
- ・ 廃屋の撤去

【令和4年度に実施した事業例】

○補助額

予算の範囲内で、各事業の
国補助金額に応じて按分



なにわ一水
(松江しんじ湖温泉)



玉井別館
(玉造温泉)



民宿ユース美保関
(美保関)

I 地域の事業者を支援

〈電力・ガス・食料品等価格高騰対策〉

エネルギー価格高騰の影響を受けた指定管理者の支援



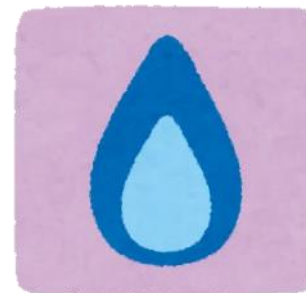
～エネルギー価格高騰対策支援事業費～

事業費：3,112万円、財源：コロナ交付金

コロナ禍におけるエネルギー価格高騰の影響を受けた指定管理施設について、エネルギー価格高騰分の一部を補助する。

【事業費】 3,112万円

【財源】 コロナ交付金 3,112万円



【事業内容】 指定管理料の精算を行わない指定管理施設の 光熱費（電気・ガス）及び燃料費（灯油・軽油・重油・ガソリン）の高騰分の一部を補助

【主な施設と補助額（想定）】

松江歴史館	1,066万円
市民活動センター	424万円
松江フォーゲルパーク	422万円
松江総合運動公園	372万円
ほか 11施設	



II ひとづくり

〈ワーク・ライフ・バランス、子育て支援〉

「雨の日でも遊べる空間」の充実

～子育て支援センター運営費～



事業費：105万円、財源：寄附金

包括連携協定を締結する明治安田生命保険相互会社からの寄附金を財源として、遊具を購入し「雨の日でも遊べる空間」の充実を図る。

【購入予定遊具】

すべり台、はしご、ボルダリング用ボード など

遊具を追加



利用者
1日平均約80名



令和5年8～9月「わいわいルーム」試行開設時の様子

【寄附金】明治安田生命保険相互会社 105万円

わいわいルーム

【場 所】保健福祉総合センター 2階

【開 設 日】土、祝日（令和5年12月開始）

【対 象】3～5歳のお子様と保護者

【参考】市内の子育て支援センター（主に3歳未満対象）

1	あいあい（保健福祉総合センター1階）
2	おもちゃの広場（市民活動センター2階）
3	美保関子育て支援センター（美保関支所内）
4	たまゆつどいの広場（旧玉湯小グラウンド内）
5	宍道子育て支援センター（宍道公民館内）
6	東出雲子育て支援センター（ヨリアイナーナ東出雲内）
7	鹿島子育て支援センター（鹿島福祉センター内）
8	育児サロン（松江赤十字乳児院）
9	やくも子育て支援センター（たけのご館内）

※開設日については各施設にお問い合わせください。

Ⅲ つながりづくり

〈スポーツ〉

プロスポーツ振興による地域活性化

～松江市総合体育館改修整備管理運営事業費～



事業費：42億2,247万円（債務負担行為設定額）

松江市総合体育館にかかる、新B1入会基準に適合したアリーナへの改修及び機能強化を図るための改修と、改修後の施設の維持管理・運営について、一体として事業実施するため債務負担行為を設定する。

○事業内容：実施設計、改修工事、維持管理・運営

○債務負担行為設定額： 42億2,247万円（期間：令和6年度～令和18年度）

うち 実施設計、改修工事 33億2,708万円（期間：令和6年度～令和8年度）

うち 維持管理・運営 8億9,539万円（期間：令和8年度～令和18年度）

○主な改修内容：

新B1入会基準を満たす改修



観客席
5,000席



スイート・ラウンジ
新設



トイレ増設



飲食施設
設置

機能強化にかかる改修



メイン・サブアリーナ
LED照明改修



温水洗浄
便座改修

〈安心・安全、社会資本整備〉

新庁舎建設にかかる建設資材価格の上昇等への対応

～新庁舎建設事業費～

事業費：1億690万円、財源：市債8,020万円など



新庁舎建設事業のうち、原材料・建設資材価格の上昇や労務単価の改訂などに伴う「スライド条項」適用により、事業費増額が見込まれる建設費のうち**建築主体工事**の補正を行う。

○建設事業費（継続費：令和5年度～令和7年度）の増額： 3億9,000万円

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
増額分の年割額	1億690万円	1億2,315万円	1億5,995万円	<u>3億9,000万円</u>

【新庁舎建設事業費（全体）】 （補正前）155億7,500万円 → （補正後）159億6,500万円
 [うち建設費] （補正前）134億9,627万円 → （補正後）138億8,627万円

主な増額の要因

杭工事	約	1億2,613万円	
土留（矢板）工事	約	7,758万円	
鉄骨工事	約	5,893万円	
コンクリート工事	約	4,321万円	
アルミ建具工事	約	1,420万円	など

【参考】前回請求時(2022.6) ⇒今回請求時(2023.9)の
 主要な建設資材物価の動向

鋼管	約	1.171倍
生コンクリート	約	1.318倍
ガラス	約	1.298倍
建築金物	約	1.150倍

など

※建設工事で使用される主な資材の総合的な価格動向(東京)
 (一財)建設物価調査会による調査に基づき算定

IV どだいづくり

〈安心・安全、社会資本整備〉

新庁舎建設にかかる建設資材価格の上昇等への対応

～新庁舎建設事業費～

事業費：1億690万円、財源：市債8,020万円など



○建設事業費（全体）

(※) 基金積立金1億円を令和5年11月議会にて補正予定

		補正前	補正額	補正後
事業費		155億7,500万円	3億9,000万円	159億6,500万円
財源	市債	103億6,270万円	2億9,000万円	106億5,270万円
	基金	52億円	1億円(※)	53億円
	一般財源	1,230万円	-	1,230万円

○令和5年11月補正

事業費：1億690万円（建築主体工事のみ）

〈財源〉

起債：8,020万円

基金：2,670万円



令和5年10月現在の様子

〈安心・安全、社会資本整備〉

新庁舎建設にかかる建設資材価格の上昇等への対応

～新庁舎建設事業費～

事業費：1億690万円、財源：市債8,020万円など



〈参考〉 事業全体を通じたコスト縮減に向けた工夫（事業期間中・継続的に検討）

【工事内容の見直し】

- ・ 外構部分（雨水側溝、舗装材等）の一部仕様変更
- ・ 地下駐車場出入口の屋根寸法の縮小
- ・ 止水板の位置の一部変更
- ・ 西棟改修内容（内装材等）の一部仕様変更 など



止水板位置の一部変更

【移転方法の工夫や什器およびオフィス環境などの工夫】

- ・ 移転方法の工夫
例：運搬用段ボールの再利用
- ・ 什器およびオフィス環境の工夫
例：職員用ロッカーの適正配置とハンガーラックでの代用
- ・ 不要な什器の再利用（廃棄物の削減）
例：市民向け譲渡会の開催、出先職場での再利用 など



書類等を運搬する段ボールは再利用
(写真は第1期移転で利用したもの)

V 災害復旧

災害復旧に係る事業

～農林水産施設災害復旧費、公共土木施設災害復旧費、教育施設災害復旧費～

事業費：4,735万円、財源：下記参照

令和3年および令和5年に発生した大雨災害によって被災した箇所の復旧を進める。

施設名	事業費	国・県支出金	市債	その他	一般財源	内容
農林水産施設	480万円	200万円	170万円	13万円	97万円	令和5年災2箇所
公共土木施設	3,164万円	1,148万円	1,960万円	-	56万円	令和3年災4箇所 令和5年災16箇所
教育施設	1,091万円	-	800万円	288万円	3万円	令和3年災1箇所
合計	4,735万円	1,348万円	2,930万円	301万円	156万円	

【令和5年災の被災箇所一例】



水田法面崩落（鹿島町北講武）



下宇部尾中央線法面崩落（美保関町下宇部尾）



奥谷川護岸崩落（八雲町平原）